益」に縛られない

一般社

団法人化

見をいただいた。ひとつは、

の捉え方の異なる、 お二人の会員

真摯なご意 れぞ

から、

7

れ

問

会設立の基本理念からいって

公

を図るべきだという提言であ 広範なネイチャ が望まし かにもいろいろなご意見があろ 方は、これを機に、 いという趣旨に要約でき 1 クラブへ 0 より

### 第三種郵便物認可

### 2008年(平成20年) 5月号(No.756) 日本山岳会

The Japanese Alpine Club 定価1部 150円 URL http://www.jac.or.jp e-mail@jac-room@jac.or.jp

## 法 、制度改革と山岳会の対応

告してもらうとともに、 などの作業が活発に行なわれている。執行部の 法実施を前にJACの将来展望を探りながらの論議、 公益法人制度改革に日本山岳会はどう対応すべきか 会員から寄せられた二つの 取り組 意見を紹介する み 0 題 現状を報 点の 12 月 整 0 理 新

### 宮崎

新制度施行に向け

た執行部の取り組み

紘

侃諤諤 対応を話し合っ ように新し ロジェ ながら対処して 行部として、 実現可能な道を探りたいと思う 常務 月2日に開かれた公益法人化 を傾け、会員にとって最 0 理 議論が出 クトチームの会議でも侃 事会では昨 13 周辺 7 公益法人制度 いきたい。 る の状況を 月例の理事 責任ある 毎 0 П か

> 間 5年間である。 予は今年12月1 は十分ある どちらを選ぶか 4 法 人 検討 H の新法施行 するため 選択期間 般 団法 から 0 0 人 猶

> > かに

関係なく、

手続きとしてま

新法に適応するため

このなかで宮下会長は と述 どちらにしても難問だらけだが 推進 益社団法人化 であれば、 を掲げ、 Ш 大きな課題として 公益社団法人」か「一般社団法人 (制度実施に伴ってわがJACは のご理解、 簡単におさらいをしておきたい どちらかを選ぶことになる べている 1月号で宮下会長は今年の 「首都圏ブロ 問題認識を示して会員諸 将来展望が開ける ご協力をお願いした。 の努力をしたい 「公益社団法人 " クの 支部化 公

中村保会員 · · · · · · · 5 上ホロカメットク山雪崩事故報告・・ 6 チョモランマ聖火リレー、成功の舞台裏・・8 東西南北 · · · · · · · · 10 ウェストン来日120年記念講演 英国山岳会を訪問して 環境社会検定試験(eco検定)資格取得の勧め 活動報告 · · · · · · · 12 資料映像委員会/山岳編集委員会/ 図書紹介 · · · · · · 14 図書受入報告 · · · · · · · 15 『JAPANESE ALPINE NEWS』第9号発行··16 

目

法人制度改革と山岳会の対応・・・・1

王立地理学協会からメダルを授与される

次

▶日本山岳会事務(含図書室)取扱時間 第2、第4土曜日 ····· 第1、第3、第5土曜日 · · · 10~18時

組みの ク 1 現状を報告し、 題点についての チ 1 4 新入会員…………… 18 佐 INFORMATION · · · · · · 19 野 |委員 どちらを 解説と取 0 報告 選 1)

は「一般」選択が多くの会員に するかに集中した。 として、 更を行なうことを伝えた。 云々することは法律施行を待つば ってプラスだと強調した。 新法 りとなった現在では不毛である 先のプロジェクト会議では、 0 今後、 不当性や不備につい 新法にい 委員のひとり かに対 処 7

0

た。「公益目的事業」を7項目に分 活動を展開する内容になってい 明 0 れより先、 一確化し、 通常総会に提案、 各委員会、 20年度事業計 承認され 支部 画 が

3月号、

公益法人化プロ

3

執行部としては、

検討課題とな

ておきたい。 と当会の「資産」 お尋ねがあった「公益目的の支出 題と並行して取り組んでゆきたい 欠かせないものとして、法人格問 の平等化と支部の独立性の維持に 想は、会員の参加機会および負担 会員がどこかの支部に所属する構 ている首都圏の支部細分化と、 この機会に、 何人もの会員から のことを説明し

零になるまで、公益目的事業に支 的財産額に相当する金額の残額が は、平成18年度決算のバランスシ いる。当会の「公益目的財産額」 出しなければならない」となって の場合、その認可申請時の公益目 新法では (要旨) 「一般社団法人



山岳会の資産のひとつ、 上高地の山岳研究所

億3000万円であるが、 繁雑である)。 とされている 府に変更届を出し、 していくとすると25年を要し、 にこれを年1000万円ずつ支出 向けに支出しなければならず、 が計上されると予想されている。 最終的に約2億5000万円程度 し計画未達であればその都度内閣 この2億5000万円を「公益 三画を再提出しなければならない っぱい減価償却を行なっても、 (事務量は膨大かつ その後の支出 仮 1

なぜ個人の会費を「公益」に支出 ていると考える会員にしてみれば クラブライフのために会費を払っ しなければならないのか疑問を持 それ以前に、 自分たちの山登り、

> 大きな課題である。 たれるだろう。そうした支出に各 のご賛同が得られるかどうか、

ート上ではルームや山研など約

らないのである(この場合、 3500万円以上を、 出額の50%以上、つまり年間の予 し認可されたとしても、 全される)。 目的財産額」 目的事業」に振り当てなければな 算規模が7000万円の当会では 一方、仮に公益社団法人を申 の2億5千万円は保 毎年「公益 毎年総支 「公益

とを強いられた日本山岳会である よくないなか、 会ならではの悩みであり、 わりはない。財産を持っている当 般社団法人」も、厳しいことに変 とすれば、「公益社団法人」も「一 つまり、「法人」であり続けよう 難路を歩き出すこ 視界が

### 存在意義重視で 「一般法人」 選択も

織方郁映

野忠則氏 般社団法人」になる場合のデメリ を読んで不思議に思ったのは、 山 トについての分析です。 デメリットの一番目として「社会 「新法に合わせ まず定款改定 会報3月号に掲載された佐 (プロジェクトチーム)

気にするのはおかしいと思います。 格いかんによるものではないから や実態によるのであって法人の資 れていますが、社会的評価は実力 って「税制上の優遇措置が受けら |評価が低下する| ことがあげら 一番目に 「公益社団法人」 」と違

> す。この問題は三番目の「JAC と直結すると知って驚きました。 の現有財産の確保が困難になる」 れない」があげられていることで 払うことになればJACは破産す 税対象となり、仮にこれを一挙に と資産蓄積の努力によって営々と れまで会員一人ひとりの会費納入 るということらしいのです。 上高地の山研などの現有財産が課 して築かれてきたルームや備品 つまり、一般法人を選べば、こ

らないように、そもそも公益法人 笑い者にされるでしょう。そうな 制度改革の精神は何であったのか、 に易々として従ったJAC自体も 所はもとより、その理不尽な指導 としましょう。このことが世界の いと思います。 役所に糾していかなければならな 新法によってJACが破産した 岳界に知れわたれば、日本の 役

はないはずです。 う。借り受けなくてもやれる方法 とあります。公有地の借り受けが いのです。 を考えるか、困るならやめればよ 困難になったら何が困るのでしょ 公有地の借り受けが困難になる」 四番目に「、森づくり、における 困るのは日本山岳会で

後の長期的活動目標になるでしょ

しかし、

それがJACの今

る登山家の集団とはいえないだろ きるようでなければ日本を代表す

との言い方もあるかもしれま

う

か。そうなったら、

守る会」とでも改名して新発足す

ばよいと思います。

山を楽しみたいために入会した

クラブの名を捨てて

「日本の山を アルパイン

### 意思決定の基準

てきたのではないでしょうか。 といえば副次的な感じで捉えられ たと言えましょう。定款の「目的 広く一般を対象とした公益的 好会的、サロン的な雰囲気のなか 以上と義務づけられ、 っていますが、しかし、どちらか および事業」にそれをはっきり謳 してきたと思います。その一方で、 で成長し、 自由でありたい登山家の集団とし るが公益目的の支出(事業)が55% 会貢献的)な役割りも果たしてき ては受け入れがたいところです。 い指導監督を受ける、 らどうなるか。税制では優遇され これまでの百年間、 ボランティア活動が自然体でで では「公益社団法人」を選んだ 日本の登山界をリード JACは同 とあります。 国から厳し

> 齢も心配です。 の現状からして気力、パワー、 は長続きするでしょうか。 公益法人であり続けようとの努力 た人たちは大変です。その方々の ですから気楽なものですが、残 こく言われたら退会すればよい 大部分の人たちは、「公益」をしつ J A C 0

との結論になります。 入会したのか、 トとデメリットで判断するのでな あり様は法人の形態によるメリッ このように考えると、 会員はJACに何を期待して 今後のJACの存在意義は何 で判断すべきだ J A C O

税徴収法に懸念、 慎重な対応を

ものが多く、 い道の杜撰さは目を覆わんばかり それでなくても、 私の経験から言って、役所の 拠を徹底的に追及すべきでしょう。 けが目的の可能性があるならば 何なのでしょう。税収を増やすだ には思い込みが強くて非現実的な 認定のハードルを高くする理由は のことですが、役所にとって公益 ても容易には改正されません。 般法人からの税金徴収方針の論 公益認定のハードルは高い」 後で不具合が見つか 集めた税金の

新刊 山の本から汲みとる日本の山の四季の魅力!

大森久雄 著/四六判/2.100円 日本の山は季節の彩りが豊か。そうした豊かな山の 世界を描く「山の本」からその一文を選りだし、著

者の軽妙洒脱な語り口と写真で、新しい山の姿を伝 季節の山と山の本を「歳時記」で結んだ書。

山の本 歳時記

らない道を選ぶべきだと思います。 とははっきりと言って、 となく慎重に対応し、言うべきこ の今日、 しているような法人とは違って JACは補助金をもらって運営 役所の指導に流されるこ 後悔の残

> 岳会が 役所のご機嫌をとる必要は全くな いはずです。最終的には、 「一般社団法人」であって 日本山

もいいと私は考えています。

(会員番号12748)

「公益」 志向で会員増図れ、 いまが変革好機

会後の印象と今後の会の志向する 方向について以下述べたいと思い 3月22日に開催された19年度第 [通常総会に出席した感想、 入

たのは、

岳会が現在抱えている問題を勘案 極めて少ないことでした。 すれば会員の問題意識が低いと言 通常総会に初めて出席して驚 出席者が100名前後と 日本山

「山とスキー用具の店」80年ものがたり完結!! 好日山荘往来(下) 著/四六判/348頁/2.940円

日本山岳会の大先輩で、アウトドア業界の大先達で ある大賀さんが、西岡一雄氏から引継いで半世紀、 東西岳人との交流、用具の発展などを語る。

好評発売中「好日山荘往来」(上) 307頁/2,625円

乗寺木ノ本町15

http://www.nakanishiya.co.jp/

[表示価格は税込]

小林建夫

ングと考えるべきだと思います。 迫っている今を、大手術のタイミ 法人格の新しい制度実施が目前に 薄さを組織の弱体化と社会のニー うに感じました。もし日本山岳会 過した組織の限界を示しているよ ズを反映していない証左と捉え、 が生き残りを真剣に考えるのであ わざるを得ません。100年を経 総会では、 会員数の漸減、 平成20年度の事業計 参加意識の

どの点が気になります。 年層を引きつけるような活動 どうか、②将来の会員となる若 方針がはっきりしない。本部方針 を一つずつ見ていくと、 りました。「公益目的事業」の内容 ④環境保全活動の日本山岳会のな と国際活動が不足していないか、 盤拡大の活動)は明確なのか、 に基づく予算が組まれているのか かにおける位置づけが不明確、 わざるを得ません。 アジアでの日本の立場を勘案する ンの不明確さの反映であると言 事業が支部主導であり、 ①かなり 将来ビジ 、本部の

また、宮下会長から更なる支部

活動の活発化 あります。 と支部活動はばらばら、 体の志向する方向を明確にしない 人どころの話ではなくなる恐れが して組織の弱体化が進み、 ん。ますます会員は減少、 の活動の全国的効果は出てきませ の話がありましたが、 (首都圏の細分・支 従って会 公益法 高齢化 会全

### 山岳会と自然保護

画を、

所管当局のアドバイス通り

いいのか。 ともいえるいま、 論があるようです。 山岳会の行方について様ざまな議 山」を通して知るところでは ではどうしたら 会存続の危機

めの事業」に分類したと説明があ

に「公益目的事業」と「会員のた

えた組織に変革すべきであると考 山登りの会から自然保護も柱に据 ョンを持たなければならないと考 りを楽しむ人の集まりである日本 積しています。自然を愛し、 そのものが直面している問題は山 ありながら、荒廃する山林、 えます。国土の65以上が山岳で 私はこの機会に、 岳会は、それらを反映したビジ ○問題など、日本という国 会そのものを 農地 Щ

て育ててきた山岳会の足跡(アル 大学山岳会のOBが中心にな

の退職が始まり、 織作りをしませんか。

元気な老人がど 団塊の世代

ピニズム)を否定するものではあ 立ち向かう時ではないでしょうか。 流れを汲み取る柔軟さで、変革に れが変わってきています。時代の りません。しかし昨今、時代の流 れば、と思います。 は10万人を目指すというような、 なく現在の2倍、3倍、近い将来 会員数も単に上向きにするのでは 大きなビジョン変革を志向しなけ

### ネイチャークラブへの改組

会員数の大幅増を図るべきです。

留意すべきは、

公益法人化が目

ることに関心ある老若男女が入会 自然を取り戻し、美しい日本を守 ある必要はないわけです。日本の る会員は、必ずしも登山が趣味で 森作りなど公益目的活動に従事す ばいいでしょう。一方で、公益法 てこれまでの路線の中で活動すれ ネイチャークラブの山岳部門とし るというのが私の主張です。 ていたように、山岳会はネイチャ 任評議員の尾上昇さんが提言され できるビジョンを掲げ、強力な組 人の会員として、 ークラブに抜本改組する必要があ 『山』の昨年11月号に東海支部常 アルピニズムを志向する方々は 自然環境保護、

の伝統、 要です。それを中心に様ざまな活 視点で考えると、これまでの当会 動の増殖が始まります。 吸収などの活動を行ない、早期に げて様ざまな会との連携、 なり得るものです。 PR活動を広 持つ若者だってたくさんいます。 んどん増えています。 組織にはまず核になる母体が必 実績、 名声は十分に核と 問題意識を そういう

いう姿勢です。 私はロンドンに10年駐在して英

思います。 な取り組みを、 りません。宮下会長のリーダーシ 何十年に一度の与えられたチャン 強化拡大は実現しません。公益法 すが、将来を見すえたシッカリし 個人の認識レベルの問題はありま まな自然保護活動を見てきました。 国の長い歴史に裏づけられた様ざ スです。これを活用しない手はあ たビジョンを構築しないと組織の ップと執行部 八制度の見直し、新法の実施こそ (会員番号14321) (理事会) 強く要望したいと の前向き

認可が得られることを期待すると あり、結果として公益社団法人の 的でなく日本山岳会変革が目的で と、ステファン・ベナブルスさん 年少隊員、ジョージ・バンドさん 1953年のエヴェレスト隊の最

ました。英国登山界の重鎮で、 推薦者を紹介してほしいと言わ メダルを推薦したいので、2人

が

推薦人になってくれました。

の推薦を受けて、

4月10日、

メダル授与の手紙がきました RGSには4種類のメダルが

雪山が初めてでした。

情報発信にこだわった。どうして

の探求心が、

中村さんを東チベッ

も言葉の障壁があるのを、苦にな

### Interview

### 日 本 ダルを授与され で初 めめ 立 る中村保会員 地 理学協会から

あるということです

喜びの中村会員にお話を伺った。 績が認められてのものであった。 長年にわたる東チベット踏査の功 ル2008」授与の通知が届いた。 会員の中村保氏に「バスク・メダ 立地理学協会から、 受賞の経緯を聞かせてくださ 70年の伝統を誇る英国の王 4月下旬、 本

誘われたんです。数年後、 立地理学協会(RGS)の会員に 長のメール・メタさんと会い、 講演に呼ばれました。そこで副会 年記念祝賀会がムンバイであって 「5年前にヒマラヤンクラブ75周 R G S

ボニントン、ダグ・スコットとい Medalを受賞しています。クリス 残した著名な探検家はPatron's 協会の賞の4つです。歴史に名を Medal, Busk Medalの王立地理学 という女王陛下の賞と、Victoria た登山家も受賞しています Founder's Medal, Patron's Meda 今回はBusk Medalですね。

を歴任した人です」 エヴェレスト基金の初代会長、 大使を歴任した高名な外交官で、 より創設された賞です。彼は各国 GSとアルパインクラブの副会長 スク(故人)という人の寄付に Busk Medalはサー・ダグラス R

み入れたのは、 常に珍しいようですし、この上な 究者ばかりです。私のケースは非 11 名誉なことだと思っています それも大半がアカデミックな研 中村さんがこの地域に足を踏 日本人初めての受賞です 1990年、 ね

> 30回の踏査を重ねました」 です。それから18年の間に、 態でした。前年、たまたま香港に まず玉龍雪山を見にいってきたの 遠征したのを聞いて興味を覚え、 リンチのアメリカ隊が梅里雪山 赴任したのですが、ニコラス・ク はじめはまったくの手探りの状

そこまで中村さんをかりたて

魅力はそこにあると思います」 地域でしたから、その事前調査が かった。まさに未知の地域踏査 少なければ少ないほど、おもしろ とても楽しかったですね。 るものはなんですか。 「地図などの情報がまったくない -そうした長年の成果が今回 情報が 0 0)

理由になっていると思います」 ス人が一番しゃくにさわるような マラヤの東にこんな素晴らしい 受賞につながった。 って発表してきたことも、受賞の (笑い)。それから地図を丹念に作 ことをやってきたわけですから ったことにつきると思います。 「とにかく未知の地域へ入って 一々が存在する。なにしろイギリ それに中村さんは、 海外への E 13

> ル』や『ヒマラヤン・ジャーナル』 それ以来、『アルパイン・ジャーナ ました。その反響がすごかった。 山一周の紀行を投稿し、 とが大きかったですね。それで『ヒ ラヤン・クラブの会員になったこ らずに発信してこられたわけです。 などに投稿を続けています マラヤン・ジャーナル』に梅里雪 「松田雄一さんに勧められてヒマ 掲載され

アルプス』という本が出版されま の著作もありますね 「今回、ドイツから『チベット

-日本で『ヒマラヤの東

に今回のRGSのメダル受賞につ のつながりと広がりが、 断山脈研究会のメンバーもそうで すが、すごく楽しみです。その地 とどまるところを知らない未知へ チベットに入るという。 ながっているような気がします。 すが、こうしてみてくると、人と も幸運なものでした。山岳会や横 出版社の社長で編集者との出会い 界で話題になると思います。 出版も決まっているので、また世 図の精度がまたすごい。 今年も10月中旬から1カ月、 英語版の 現在73歳 ほんとう その

### 因 ホ 分析 力 X ツ

### 事故調査委員会の活動

となり、 さん、 負った。 友11名の頭上から落下し、 おいて雪崩が発生し、 さん、 日本山岳会北海道支部会員・会 ホロカメットク山化物岩付近に -成19年11月23日、 吉澤宣哉さんの4名が犠牲 助田梨枝子さんが重傷を 鈴木和夫さん、 十勝岳連峰 雪上訓練中 鶴岡節子 助田陽

当事者の報告書、 早急に事故原因の分析と今後の事 犠牲となった仲間のご遺族への責 海道支部は大きな打撃を受けたが 中心的な役割を担っていた有為な 力となって活躍し、 故防止対策を確立するため事故調 査委員会を設置し調査を開始した 八材であった。この事故により北 今回の事故で犠牲となったメン 査は、 事故当事者としての社会的責 中央分水嶺の踏査にも主 まず事故から生還した 支部の再起のためにも 現地で救助活動 支部運営でも

> 開始した。 関係を確定させることから作業を である会員、 の発生メカニズムについてのレク 氷学会北海道支部から今回 ヤーを受けた。同日、 報告書をベースに、 、北大ワンダー 北大ワンゲルと略) ヒアリングのほか、 加えて、 会友からの フォー 事故の当事者 事故の事実 ・ゲル部 OB会等 北海道支 アンケー 社日本雪 一の雪崩 印

を、 は、 部と同じルートで入山し、 時の状況などについてヒアリング 会および札幌山の会の代表者から 行なっていた札幌中央勤労者山 のデブリの状況をヒアリング。 ついて、 発生していたと考えられる雪崩 岳部員からは、 事故当時入山していた北大山 入山の経緯、 雪崩発生への警戒、 発生時刻の特定、 当日の早朝に自然 入山時のデブ 訓練を 救助 1)

佐

藤

雪崩事故のあった稜線の破談面 (中央)。右は化物岩(札幌 中央勤労者山岳会提供)

遠い の解明などを行

の把握、

疑問点の解明

調査の結果いくつかの重要な事

なってきた。

借りしデータを確認したところ、 部メンバーの一人が時計で確認 崩発生の時刻である。 和夫さんのGPSをご家族からお 約3㍍の雪の下に眠っていた鈴 疑問として残っていた。その後、 たものであったが、 と共に落下してきた北大ワンゲル 付近をトラバースしていて、 発生地点である左岸上部の化物岩 れていた時刻、 実が明らかとなった。 ティの行動時刻との食い違い 12時5分は、 北海道支部 当初発表さ 一つは、 雪崩 雪崩 雪 が 木

当日の軌跡と時刻が記録されてお 分と特定できた。 雪崩による埋没時刻は12時13

当日の早朝に事故現場を通過した 要素は考えがたく自然発生したも 早朝7時代に第1回目の とほぼ断定できる。 から判断してこの雪崩に人為的な 生していることが判明した。 北大山岳部員の話から、 と考えられ、 ーティが目撃したデブリである 次に雪崩の発生原因に関連して これが北海道支部 雪崩が発 現地では 時 刻

うに周囲の雪が動き出し、 判断に基づくものであったか」 雪崩発生斜面への進入が客観的な ける雪崩発生への危機意識の不足 同 反応により奇跡的に救出された。 に30分間埋没したものの、 50公転落し1・5公以上の深さ た本人は、 される」と記述している。 定の尾根方向に進んだ際、 ボ足で斜面に入り10歩ほど下降予 自問している 報告書は、 北大ワンゲル部OB会仮報告書 当時の模様を 雪崩と共に斜面を約3 さらに 先頭のKがツ 「同地域にお 沈むよ Kが流 流され G P S

「しもざらめ層の上に大量の雪 日本雪氷学会北海道支部 から

に協力してくださった他の山

発生時刻を確認するなど事実関係

雪崩発生時の状況と

きた北大ワンゲル部員には、 崩と共に化物岩付近から落下

け止め再発防止に努めなければな 撃を受けたものと考えられる。 支部パーティが通過中に雪崩の 故現場を通過し、 入山していた多くのパーティが事 おかしくない状況のなかで、 安定な積雪状態から判断すると、 けている。 る可能性があった」との説明を受 いずれ2回目の雪崩が自然発生す れない状態に至っていた当時 : 積もって雪自体の荷重に耐え切 日本山岳会、 事故に遭遇した事実を重く受 同時に今回の事故が、 雪崩がいつ発生しても 北大ワンゲル部共 不幸にも北海道 当日 の不 冬

明らかとなった問題点 示すよう報告書をまとめた。 れらの意見に応え一定の方向性を なされ、 から様ざまな角度での問題提起が 者にも警鐘となることを祈りたい 今回の事故に関して多数の会員 事故調査委員会としてこ

め北海道支部を含む多数の ①直接事故に繋がった問題点 ている。 |山域では10日程前にスキー 間に 扇に巻き込まれ九死に一 三画段階から雪崩に遭遇するま 回避の途はなかったのか。 当日は雪上訓練等のた 山 生を 岳団 ヤー

> 練山域の選定、 現地での か が入山していたが、 入山判断は適切であっ 現地情報の 果たして訓 収集、

②事故の直接的な原因ではない 不足、 もの ていたのではないかと疑われる。 る、 に対する嗅覚が効かなくなってい 思いは拭い去れない。近年、 測し難い ダーも含めたパーティ全員の雪崩 頭上から雪崩が落下してきた。 考えているわずか3分程度の間に に対する危険認識の弱さに繋が にあるのではないか。 って検討できなかったのかとい 岳会として反省すべき問題点 かとの支部会員の指摘もあった ブリを発見しリー デブリ発見後の 言葉を変えると机上での学習 の、 自然への謙虚さを欠いていな 実践での経験不足等が根底 事態であると理解できる デブリの末端で立ち止 行動については ダー それがリー が進退を 危険 が う

山を目指すすべての山岳会、

登山

13

等に問題を残している。 加 署に計画書が提出されていなかっ た。これは十分な計画が練られて L 登山計画が概要のままで、 メンバー ない可能性を示唆しており、 の把握、 1 テ ィ編成 参

> 会員 事前打ち合せが不足してい ビーコン等も含めた個人装備 けた研修や、 が増加しており、 山行参加者による 安全登山 0 に

対策委員会を早期に機能させる必 守本部体制の整備、 みとの批判を免れない。支部山 成されないまま支部定例山行が実 支部主催の山行について把握する ない。 休眠状態にあるリーダー会、 については、計画内容の把握、 施に移されたことは、 のは当然である。登山計画書が作 ことは物理的に不可能であるが、 会友の山行を支部で一元管理する ③支部の山行管理体制 と考えられる。 ●北海道内全域に散在する会員 表現ではなく具 連の山行管理を行なうべきで、 単に冬山 共同装備の分担等が明確 体的な指示が必要 一般装備とい の問題

下山報告まで 体制上の緩 行 ヨーロッパアルプス最高峰 憧れの名峰を目指す

# 支部運営の方向性に関する意見

要がある

てきた。 あり方についての議論が活発化 今回の事故を契機として支部 0

行は会員個人の志向によって決め 親睦的な登山を行なえばよい。 伝統的なサロンとして支部では Ш

近年、

登山知識・経験の少な

15

行あるい れ ばよく、 は 個 同好会的な山行を充 人山 行 グルー。 プ山

1 しながら、 山経験の乏しい会員、 ・他の社会人山 ルを上げていく。 登山に関する会員の 岳会のように、 会友を指 脊 導

っった

0

れることを願ってい 論がなされ新たな方向づけがなさ たものである。 いずれも真摯に支部の今後を考え 動等社会貢献活動を充実させる。 社団法人としての設立目的に沿 意見はこの三つに大別されるが 自然保護、 今後、 安全登山の啓発活 積極的な議

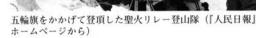
登頂9日間 (4,810m) 出発日 7/4, 7/11, 7/18, 7/25, 8/1, 8/15 旅行 十629,000~ 代金 十664,000

√〒160-0008 東京都新宿区三栄町25 三栄ハウス202 TEL 03-3341-0030 大阪/〒540-0012 大阪市中央区谷町3-4-5 中央谷町ビル501号 名古屋/〒464-0807 名古屋区千穂区東山通り5-113 オークラビル6F TEL 052-788-2422

# チョモランマ聖火リレー、成功の舞台裏

### 江本嘉伸

頂上への携行を認めないなど、 国際的なうねりのなかで実行され チベット人たちの抗議を支援する 8日、 まざまな反応を巻き起こした。 た前代未聞のこの企画、 たエヴェレスト聖火リレー、 ての登山者を締め出して実行され 上げるべく南北両サイドともすべ に迫った北京オリンピックを盛り チョ クの聖火が到達した。 U I A A ともかくも無事成功した。 モランマの頂上にオリンピ がUIAA旗の 3カ月後 国際山岳 5月 3



### 大がかりなイベント

降雪が続き、 修され、あらゆる登山隊は締め出 で90世の道はこの事業のために補 観測が流れた。 実質缶詰状態のまま、 プまで立ち入りを許可されたが、 む外国報道人たちがベースキャン なものだった。ベースキャンプま しをくった。日本の共同通信を含 は12日以降になるのでは、 っさい許されなかったようだ。 聖火リレーの遂行は、 5月に入って3、 時は山頂聖火リレ 4日と2日間 独自取材は 大が との か n

気象の読みと地上最高所での点火てチベット人22人を含む合計31人てチベット人22人を含む合計31人でああらためて上部ルート工作をためあらためて上部ルート工作をためあらためて上部ルート工作をためあらためて上部ルート工作をか発表されたわけである。ただし、が発表されたわけである。ただし、が発表されたわけである。ただし、が発表されたわけである。ただし、が発表されたわけである。ただし、が発表されたわけである。ただし、当時では、5日天候の回復を待ってチベット人22人を含むした。

時間であっただろう。
時間であっただろう。

低温、 この前代未聞の試みの成功を中国 2番手のワン・ヨンフェンに手渡 手前で種火を入れたランタンから 下数十メートルに迫った。ここで 300%の最終キャンプを出発し れ渡っていた。午前3時、 が世界に向けてアピールしようと は別に英語バージョンもあって、 確認することができた。中国語と のドラマを数十分にわたる映像で 者もインターネットで8848以 中継され、 様は中国中央テレビによって同時 ンモが頂上で高々とトーチを掲げ 21歳のチベット女性ツェリン・ワ 前10時過ぎ、最後に5人目とし 特製トーチに点火。まずチベット プを順調に越え、9時には頂上直 た聖火リレー登山隊は第2ステッ し、というふうにリレーされ、 女性のジジがトーチを掲げて進み が成功した瞬間だった。この模 当日の5月8日。 念願のチョモランマ聖火リレ 低酸素、 世界に発信された。 強風に耐えられる 風は弱く、 標高8 晴 筆 7

### 

最後まで極秘に進められた。 登頂を成功させ、聖火をともし、 登頂を成功させ、聖火をともし、 登頂を成功させ、聖火をともし、 を負った登山隊は最終的に31名に を占め、他は漢族8名、士族1名 である。一行は今年2月中旬から である。一行は今年2月中旬から たット自治区内で最後の訓練に 入り、「歴史的快挙」の達成に向け て周到な準備を続けてきた。

は、各国で抗議の声にさらされ、 盛り上げるための地球聖火リレー ち上がった。北京オリンピックを 化と人権を守れ、 ちが決起する事態が起き、 で進行した。 ちと対峙する異様な雰囲気のな 駆けつけた数千の中国人留学生た 光寺が辞退、 にした聖火リレーで出発場所の善 日本でも4月26日、 月10日には、 ト支援グループがリレー支援に ラサ蜂起 警察が制圧、 リレーも数百のチベ ラサでチベット人た の記念日にあたる3 と国際世論が立 チベット人の文 長野市を舞台 中国の

ト人たちとその文化を守ろうとすー、という困難な条件に、チベッ世界初の地球最高所の聖火リレ

する強い意志が感じられた。

されず、直前までいつ実行される ンプの下方、ロンブク僧院近くに は「メディアセンター」が作られ、 制限して認められた。ベースキャ るから外国メディアの入域も数を か、も伝えられなかった。 待機していたが、自由な取材は許 各国から選抜された報道陣11人が を世界にアピールしたい思惑もあ る各国の強いリアクションが加わ もちろん、 警戒感は 最高所の聖火リレー 一層強まったようだ。

どんな失敗があっても私たちに伝 の成功を伝えるためにだけわれわ 武装警官に拘束され、 向かって歩き出した日本人記者が えられることはないだろう」と報 れの入域を認めたかのようだった。 BCの記者は「中国は聖火リレー 信の記者のことであろう。英国 からただ一社現地入りした共同 とロイター電は報じた。日本 月29日にはベースキャンプに 連れ戻され В

表された」と伝えている。 チベット にベースキャンプを出発。 タックの情報は前日夜に突然発 共同通信は「登山隊は今月5日 日程は極秘にされ 独立派の抗議や妨害活動 しかし

> だが、「隊員が彼らの照明を見つけ のだ。チョモランマ登山チームの 中に妨害行為があった」と伝えた 10日付の読売新聞は9日付の北京 が追放された、と伝えられ、 物の中にしまっていたアメリカ人 た」と語ったという。 ンプではチベットの横断幕を荷 実際、 『新京報』の報道として「登頂 何 李致新氏の話とのこと かの動きはあったのか ネパール側ベースキ 5月

### た理由 UIAA旗が頂上に運ばれなかっ

が取った態度である。 たことに国際山岳連盟 んで中国が他の登山隊を締め出し UIAAは、 登山界にはもうひとつの動きが 今回の聖火リレーにから 2007年10月 Û Ĭ A A 0

だからだ」とマイク・モーティ ル登山協会はUIAAのメンバー UIAAはオリンピック・ はオリンピックの一部分であり、 ことを採択した。 理由は簡単だった。聖火リレー モランマの頂上まで持ち上げる を行なう際、 員であり、 中国登山協会が聖火リレ UIAAの旗をチ 中国、 ネパ ファミ

> れた」 5月10日までの登山禁止を伝えら が完了するまでのエヴェレストの なかった。後になって聖火リレー が加えられるとは一言も言及され メッセージのなかで語る スーンの登山期間に何らかの制限 「この時は、2008年プレモン 会長は5月1日に新たに出した

ろより閉鎖的になっていったのは よう中国とネパールにアピール た。しかし、外国隊に対してむし 隊締め出しに異を唱え、再考する ーによるチョモランマからの登山 いてきた通りである。 UIAAは4月5日、 聖火リレ

立場を鮮明にした。 「UIAAは、すべての山に自由 5月1日、モーティマー会長は

時間が今シーズンについては短縮 と待つ多くの各国の登山家たちの われは世界最高所の山に登りたい されることを祈るとともに、 る聖火リレーが首尾よく安全にな とは認められない、と伝えた」 IAAの旗をベースキャンプから 立場から中国登山協会に対してU にアクセスできることを支持する 「中国登山協会の登山家たちによ チョモランマ山頂まで運ぶこ

> されてしまったことに思いをい すものである た

した。 責任者が30隊以上にのぼる各国 た。各登山隊は残された数週間に 山隊代表を集め、 ャンプではネパール軍、 すべてを託し、 期間中の協力に謝意をあらわし 5月9日、 ネパ 一斉に行動を開 今回の聖火リ 1 ル 側 観光局 ベース 0

どうとらえるか、 ている。 治色濃い企画だった。このことを チョモランマ聖火リレー 私たちが問われ は、 政



-8848 E-MAIL

3437

N

### 20 南北

### ウェ 年記念講演 ストン来日1

関塚貞亨

部OB 月5日 ウェストンが横浜在任中に居住し る記念講演会が開催された。 た牧師館があった山手聖公会で4 して日本聖公会史談会主催により 120年目にあたる。 ゥ 年4月に初来日、 エストンは、 根谷崎牧師 が司会、三井嘉雄氏によ 1 8 8 8 (都立大山岳 これを記念 今年は来日 (明治

俳句、短歌、詩などを掲載する 1点につき1000字程

S

川村宏、 年譜は、 山岳会創立を促した。 干加えたものとなった。 演もこの年譜を中心に新事実を若 会員により作成された力作で、 ウェストン年譜」に詳しい。この で四巻にわたって連載された「W ウェストンと山岳会の関係を含 第八十二年から第八十五年ま 彼の生涯にわたる事跡は 三井嘉雄、 来日100年を記念して 安江安宣の三

経由で太平洋を横断して横浜着 は2回目の来日が、 たレディース・アルパインクラブ イマーで、 た。また夫人のフランシスもクラ 日本人の小島鳥水より恵まれてい 山事情について情報を得ており 旅行案内』によって日本の山の登 ガラウンドなどが作成した『日本 創立時からのメンバーであった。 ウェストンは、E・サトウ、 ェストンの年譜にない新事実 1910年に創立され 西回りカナダ W

演会をしめた。

垣内牧師とは20年

らず、ご本人が迎えてくださり、

中を案内してくださった。今は

会長をしておられる。

だいていたが、

閉室の日にも関わ

ン・スコットさんを紹介していた 日頃から親しくされているマー

チ

看板が出ていた。中村保さんに、 扉に小さく「The Alpine Club」と 通りのなんでもないビルの小さな 徒歩約10分。下町のなんでもない リートという地下鉄の駅を降りて

グランド中部のダービーに生まれ

1888年から95年まで延べ

902年から05年まで4

911年から15年まで5 回にわたり来日してい

ウェストンは1861年、

イン

年間と、 年間、 8年、

3

年に小島鳥水、

岡野金次郎と会い

2回目の滞在中1903 (明治36)

2回目と3回

目は横浜に在住



出席し、 究家・垣内牧師が挨拶して記念講 ュフィールドが宿泊し、 イスが、 ンクラブの会長経験者2人、 チャーチ(聖公会)時代にアルパイ たこと。3回目の横浜クライスト・ にあった聖アンデレ教会に勤務し 山手牧師館に居住、 会の歓迎会に出席した、 13年7月に前駐米大使J・ 終わりに、 11月にD・W・フレッシ 牧野伸顕外相の午餐会に 教会のウェストン研 主として寿町 という。 日本山岳 ブラ 19

ウェストンゆかりの横浜山手聖公会堂(撮影=根谷崎武彦)

ぶりの再会であった。 記念祭で山岳会側の企画の中心

を筆者と2人で進めた仲で、 催した来日100年記念祭の準備 前にゆかりの聖アンデレ教会で開

20 年

### 支部長 兵衛さん、 ウェストンと親交があった国分勘 安江さん、今西寿雄会長 英国山岳会を訪問

(当時)

はすでに逝かれた

宮崎から来浜した魚本

(当時)、

しばし往時を懐かしんだ。

# だった島田巽さん、記念講演者の

ベス女王の写真もあった。今のチ 年のパーティに臨席されたエリ 写真がずらり。 2階の扉を開けると歴代の会長 中には100 ザ 周

会を訪ねる機会を得た。

ロンドン東北部のオールドスト

旅した時に、ロンドンで英国山

今年2月にヨー

ロッパを一人で

藤本慶光

とスコットさんが笑って言った。 ホルンの大きな絵の かれたという月光の下のマッター せていただき、 っていただいた。 ンに初登頂した時に使った長いピ アーカ ケルを手にして、会員の人が描 はあまり山登りは得意ではない ウィンパーの直筆の手紙を見 ルズ皇太子も会員らしい イブズの部屋でエドワー 彼がマッターホル 前で写真を撮

がふたつあり、遠いところから来 ホールの後方にバーがあったが、 ホールなどを見せていただいた。 詰まった図書室や、 今は安全と衛生面で問題があると る会員の宿泊用に使っていたが、 むらしい。 つぎこみ、 会員が手わけしてビヤ樽などをか 古色蒼然とした図書がギッ 撮影した写真が飾ってある サービスしあって楽し ある部屋に2段ベッド 会員が描いた シリ

> 使わないようにしているとか 週3日の出勤で出来るだけ経費を 11 忌 会費はロンドン在住者が年5% ないという。 の許 可が下りない 事務員も少なく ので使って

ンド、 いう厳しい要件を備えているそう 経験が、 に入会志望者がたくさんいるらし 員数は900人くらいだが、 入会には、 その他が30ポンドの 少なくとも20回は必要と しっかりした山 由 周辺 会

訪問した第 気がなかったが、 最初は場末のようで古い会員に人 このビルを購入して移転したとか 残り9年間の借用権利を売却して 部にクラブはあったが、 ていい場所になってきたとスコ くなり、 トさんは笑っておられた。 以 前はメイフェ 近頃はだんだん開発さ 一印象があまりにも地 若い人が来やす ヤーという都 少し驚いたが、 15年前に、 確かに ッ n 心



水源の涸渇、

オゾン層破壊、

廃棄物処理

の頭打ち、 大気汚染、

有害 海洋 地球

酸性雨、

### 環境社会検定試 0 |検定)資格取得の勧 験 橋村一 е め C

このうち環境問題が最も難しく、 は、1・グロー をもっている。これが、21世紀は環 **人類の持続性に切実で重大な影響** 在 の世界にまたがる三大課題 3・環境問題であろう バリゼーション、2

問題は、 源 の限界にきている。今、 は破壊して、 の活動の圧力が自然を撹乱あるい てきたものである。 としたら、 国並みの生活水準を手に入れよう 人々が、 え続けている。 の世紀だといわれる所以である。 が必要になると言われている。 世界の人口は67億人、 人類の持続性を危うくする環境 全ての「ツケ」がまわっ 欧米や日本のような先進 地球6個分の自然や資 その回復再生が危う 地球が養える人口 増殖した人間 全世界の さらに増

> ど、ひとつもない 間の活動に起因していないも 上国の環境問題……などなど。 化学物質の広域越境移動 開発途 Ō

出し、生きている。登山者、 ミ食いし、一皮剥けば無意味なこ 派などは、流行にのってエコロジ チャーライフ愛好者、 時間の955以上は人間社会で過ご 狭い視野ではダメだ。人生の持ち 境改善はこと足れりとするような 発生源である人間活動の見直し、 し、そこでCDを排出し、 保護だけに取り組んで、それで環 今までやってきたような生き方や メをかけないといけない 行動様式を変え、 の都合のよいところだけをツマ 登山者は高山植物など山の自 環境悪化を改善するには、 人口増加にハド アウトド 廃棄物を ネイ ア

因の根が広く多方面に広がり、 にはわからないことが多い。 家の噛み砕いた解説がないと素人 にわたることにあると思う。 て難しい因果関係の理解を容易に を高等常識というが、 知識と一 複雑系を追う科学の分野が多岐 環境問題の難しさは、現象や 般常識の中間にくるもの これによっ 7 原

とをやっている例が多い

いというところまで劣化が進んで

まった。

森林破壞、

生物多様性

砂漠化、

野生生物の絶滅

法人会員) 会では、 12月)を豊田市商工会議所で受験 である。 普及するのがこの検定試験の狙 めに最低限度は必要な高等常識を 向 住地近くの商工会議所で受験でき の2回行なわれる。受験者の居 を根づかせようとする。 06年に創始し、 検定試験は東京商工会議 合格した。猿投の森づくりの 私は第3回の検定試験 般大衆の間に環境改善の 吉田雅紀さん (東邦ガス) が第1回試験に合格さ 毎年7月と12 そのた 所が2 07年 志

私はこの試験に備えてのテキスト学習を通じて、多方面にわたるト学習を通じて、多方面にわたるから広く理解できるようになった。 非常に有益であると思い、皆さんに勧める次第である。この資格検に必要な情報は市販されているテキスト(写真)か、次のアドレスかテキスト(写真)か、次のアドレスから得られる。http://www.kentei.org./ れている。



『eco検定 公式テキスト』 東京商工会議所編・著 03-3989-0777

# 活《動《報》告

日本山岳会の 各委員会、同好会の 活動報告です

# 『THE EPIC OF EVEREST』と『エヴェレスト征服』と『コヴェレスト征服』と

を特別上映

服 EPIC OF EVEREST モンド・ヒラリー卿を偲ぶもの 号室にて映画会を開催した。 なったエヴェ 上映は記録映画 ・ヴィ 一一会は、 春爛漫の3月28日、 の2本である ン未還のフィ 1924年マ 1月11日、 レスト初登頂者エ 『エヴェ ルム『THE 口 本会10 88歳で亡く D V IJ レスト征 この D 作 ア F 4

ンの悲劇で幕を閉じた貴重 記録映画で、 24年第3回エヴェ EST』を上映。 となった『THE EPIC OF EVER ムである。 悲劇のエヴェ 7 イー この作品は、 口 ストマン・ IJ L スト遠征 V とアー スト遠征 まなフ コ 1 ヴ 9 ダ 1 1 0

強風、

雪崩、

クレ

バスなど過酷な

ーンブ氷河に着く。

け

ながら海抜1万80

0

017

0

長とする一行はカト

マンズを出発

400名余りの大キャラバ

村人たちの歓迎を受

イブ作品である。
イブ作品である。
イブ作品である。
イブ作品である。
イブ作品である。

ザ 画 映。 英国山岳会のジョン・ 験をいかし科学的準備を進めて れた感動のドキュメンタリー。 日本では1954年に一般公開さ と英国山岳会によって製作さ 17 るシーンから始まる。 ベス女王の戴冠式に沸き返って の冒頭は、 次に『エヴェレ この作品は、 953年3月、これまでの ロンドン市民が 英国 スト ハントを隊 地理学協会 征 服 ベエリ を上 れ 映

を見られている。 でイコンと あいま で で イコルへ向かう。 登攀は困難を おい で のいに第8キャンプを と で の の の の 自然と闘いながらサウ と マラヤの自然と闘いながらサウ

月29日、 て 28 日、 地球最高の地点2万9000日の 29日11時30分、2人は自分の足で 歴史が生まれた瞬間であ いに人類の足跡が刻まれ、 頂へ到達したのだ。 ジンとヒラリーは最終キャンプ ク隊として南峰頂上に立つ。 (C9)で一夜を明かす。そして翌 ヴァンスの2人は第一 5月26日、まずボーディ エヴェレストの 第二次アタッ 1953年5 ク隊のテン Щ 次アタッ 新たな 頂につ ロンと

苦闘、 画像であるが、 てくれた。 もなお、 でのプロセスは、 としては珍しい空撮シーンである によって撮影されたもので、当時 てている。この映像はインド空軍 山域の映像がそれを見事にひきた から捉えたエヴェレストと周辺の |次マナスル登山隊に参加した松 地球上の最高峰に挑む人たちの 頂に立つ2人のカットは静 初登頂という栄光を得るま 見る者に深い 映会には、 上映時間は1 エピローグの上空 半世紀を経た今 1956年第 感動を与え 時間20分。 止

馳せた。 もに当時のヒマラヤ遠征に思いを ベ  $\mathbf{H}$ 会会長) の宮下秀樹副隊長 モランマ) に立った日本山 ット側よりエヴェレ 雄 名誉会員や、 も出席した。 (現·日本山 1980年チ スト 参加者とと 岳会隊 7 3 岳

### 羽田栄治

### 山岳』第百三年編集

神長委員長も加わった。この席で 8年版)発行のための第 編集実務にも携わってきた。 ど『山岳』への寄稿が多く、 集人は登山史、論考、図書紹介な いすることが決まった。児玉新編 委員(会員番号8017)にお願 今年号の には宮下会長、会報編集委員会の 委員会を4月15日開催し、 年報 日程などを協議した。 山岳 山馬 第百三年 編集人を児玉茂 200 編集方 委員会 П

様な報告を収載することとした。 各地の山で展開される意欲的で多 などを充実させるのは従来どおり。 記録を重視することを確認し、 編集方針としては昨年に続き登 図書紹介、 支部の活動報告

> ど早めて11月初旬とした。 発刊日は、 これまでより1 力 月 ほ

てほしい。 募集している。会員各位 取り上げ、 変える、 じB5版へ)、②表紙のデザインを 課題として、 百三年』の原稿を、 くする (現行=A5版を会報と同 なると思うので、 なお、 このほか委員会では今後の検 の登山記録、 山岳編集委員会では ③横書きの採用、 意見を出し合っ ①本のサイズを大き 研究発表の機会 左記のように 奮って投稿 (グルー た。 などを 第

地図関連ほか。 登山史、 海外を問わない。 内容①登山·登攀記録 自然保護、 ②論考・ 1 研究 玉 丙

長さは5~10~

編集委員会 Ę, 出稿の締め切りは9月 まで。 申し込みは7月15日までに (jac-sangaku@jac.or 30 日。 た

### 成川隆顕

で発送されるため、

製本にあたっ

る作業から始めます。

そのため

間

がかかるということです

てはまずその山を平らにプレスす

### 会報 Щ 合本の

事務局

合本は60名の会員から計90冊の合 年12月号でご案内した会報の

き受けてくれる業者は少なく、

この手間

のかかる作業を引

人で製本することはとても難し

実に感慨深いものがあります。 部の会報を業者に託すこの作業は 業に携わるのは今回で4度目です 作業を完了しました。 本依頼が届き、 毎回大切に保管されてきた50 このほどようやく 私がこの

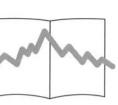
その時代の様ざまな気持ちが込め 送ってこられた会員もいました。 シミだらけの会報を大切に包んで かつて阪神大震災直後、 寧に挟みこんでいる会員もいます 中には総会や晩餐会の通知等を丁 る会員、 認すると、 い立派な書物に変わります 会紙も合本にするとどっしりと れた家の下から掘り出したという トを欄外に書き込んでいる会員、 いる会員、 製本のために一部ずつ号数を確 れていることが窺えます。 ルやペンで項目を色分けしてい 会報は、 関心記事に付箋を付けて 内容ごとに色違いの 通常二つ折にして帯 感想や意見等のコメン 地震で壊 13

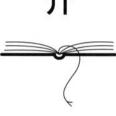
> を願 も会員の大切な情報源、 今回合本の機会を逸してしまった 誌を製本する時期に当てています。 ようです。 に見えないご苦労に大変助けら 索が容易に行なえ、 作成される索引のお陰で記事の検 方は、7月に再度お引受けします の場として存分に活用されること ています。会報『山 ので事務局までご連絡下さい。 そもそもこの合本は50号ごとに っております。 毎年、 夏は図書室の 編集委員の がこれから 田村典子 意見交換 n H

### アンデスを代表する華麗な氷峰群をめぐる内容充実トレッキング

6/20 東京発着 ●8/29(金)発 ●9/16(火)発 420.000円~428,000円

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11 第7東洋海事ビル4階 ☎03-3503-1911 名古屋 2052-581-3211 福岡 2092-715-1557 大阪 206-6444-3033 e-mail:info@alpine-tour.com http://www.alpine-tour.com





### 雪崩ハンドブック ピーター・シアラー・共著 デビッド・マックラング 日本雪崩ネットワーク・訳

2007年12月 東京新聞出版局刊 B 5 判 3425 定価2600円

著しい。本書は、雪崩という難問 れた。雪の消えた季節ではあるが と成果を取りまとめて再版 と格闘した著者たちの最新の研究 この冬も北海道で悲劇が繰り返さ に重要な書籍なので紹介したい。 つらい事故を何としても防ぐため 近年の雪崩研究の進歩と成果は 山に人知れず崩れ落ちる雪崩

> そのような読者を念頭に、 的読者と考えて各章も刷新され、 は範囲が広すぎる感がある。 なども詳述されていて、 爆発物による雪崩のコントロ いる。 どに携わる人々までを対象として 岳ガイド、 しい章も設けられた。 必ずしも読みやすくはな 本書は、 (登山者も含む)を重要な潜在 バックカントリー・トラベラ そのため、 道路管理、 スキーパトロー 雪崩対策として 送電施設な 登山者に 全く新 ル しか Ш ル

造を明らかにしていく。 形成・雪の結晶質、 害としての雪崩、 理的特徴が論じられる ・雪に関する重要事項、 第1章から5章までは雪崩の物 雪崩地形といった雪崩の構 気象に関する原 雪の破壊と剪 雪崩の 自然災

予測・意思決定という不安定性が 第6・7章では人間の問題に着 より広い人的要因・認知や

だ。専門書だけに10章と付録から

93年版の精神を踏襲) したもの

19

なる内容は、

科学的な思考のプロ

セス・論述になれていないなどと、

訴えている。"雪崩地形でのスキ った実用的指摘もある。 の流れ止めは勧められない" ラベラーのために注意と準備を 8章ではバックカントリー 各種テストも紹介され

くを学ぶべきだ。 書のような研究の最前線からも多 学ぼうとしたが、これだと経験を 専門的すぎるかもしれない。 その意味では本書は少し理論的・ 蓄積していくしかない。 て私たちは雪崩の失敗から多くを 救助はどうするかにあるであろう にあるのではなく、雪崩を避けら 読者の目的は雪崩の物理的解明 遭遇したら生還できるか しかし本 かつ

考にされたい ジメント』(以上山と溪谷社) 多数の読者を対象としない、地味 と読み込み理解を深めてほしい。 おいて次の雪の季節までじっくり るという本ではないので、座右に しない、森林帯は大丈夫、 な出版は貴重である。 度捨てるべきだろう。読めば分か 下がれば新雪は落ちつく等) 「決定版雪崩学』『雪崩リスクマネ 古い知識や思い込み(夜は発生 本書の他に 気温 も参 は

### NHK取材班・

### 白夜の大岩壁に挑



2008年1月 日本放送出版協会刊 四六判 2549 定価 1680円

野井妙子と話す機会があった。 できたと楽しそうだった。 と高山植物をたくさん見ることが ライミングの話題よりも、 での初登攀から戻ったばかりの でのビッグウォール・クライミン も彼女らしい。 グ。クライマー手つかずのエリア NHKの取材班が同行し、 グリーンランド東部のミルネ島 小動物 ク Ш

島を歩くスキーヤー あった。といってもクライミング す。泰史はミルネ島の写真を英国 見ながら山を決めるという本来的 の記事ではなく、スキーツアー。 な行為ができて楽しかった」と話 し山野井泰史もぶれない。「地図を しては大所帯の登山だった。しか された。本書はその記録。彼らに テレビで放映され、 までカメラが上がり、 雑誌『Mountain』で見たことが の向こうに確 DVDも販売 その映像

も体力もな と明言し、 と、泰史は

いけれど、

ずっ

と昔

か

峰

初登頂を除いてほとんど紀

岳関係論文で占められた。

南井英弘

П

はシブリ

サラグラー

ル南

7

ラヤ情報の宝庫であったが

「僕なんか、

大した技術

モチベ

ーションをもち続け迷

たいことが明確だっ

たこと、

早い

時期から自分の

P

n

らモチベーションだけはある

写真を調 無だった。 イマーの多くは、 たっていたのだ。 をした末の本番だった。 目にしたこともあった。 かに大きな花崗岩の岩壁がそびえ 集中し、 なかでもアプロー ミルネ島につい 取り寄せた地 エリアを絞り、 グリー カヌー チ が 図と衛星 楽な南部 0) ンランド 記録を 方クラ ては皆

悲痛な面持ちが、 そして妙子にとっては、 るが、それを見事に抜け出した。 泰史本人も本書でポタラのことを 壮感はまったくない。 で凍傷になり手足の指を失ったい 何か限界、もうこれ以上はいけな オルカは久しぶりの頂上だった。 2002年のギャチュン・ 中国四 行き詰 登り続けている。 |川省のポタラ峰でみた っている」と語 なくなっていた。 率直にいえ ミルネ島 そこに ってい 力

巻頭論説でハリ

シュ

.

力

18

デ

1

0) ないこと、 本質的 な強さであり魅力である。 これこそが山 野井夫妻

柏 澄子)

### Vol.63, 2007 The Himalayan Journa Harish Kapadia •



2007年 The Himalayan Club (Mumbai, India)刊 21.5×13.5学 3189

きく変身した。 誌からヒマラヤ文化・ インド) THE Himalayan Club(≺ ヒマラヤ高峰登 の機関誌であ 山 る。 0 最新情報 昨年 > 15 1 ま

登山・

探検に関する研究や紀行文

が大半を占める

での

Google Earth S 個人的な業績になっ もはやニュースの マ 純 トが登山者をひきつけている。 002級のバリエーショ など巨峰の 変更を述べている。 編集長は以下の 温暖化の た科学技術はト ラヤ関係の ろいろな局 な登頂活動よりもその 影響に言及し、 登頂 地図や携帯電話と 研 面に焦点を当てた。 は続い 究論文が多い 価値はなくなり ように編集方針 た。 エヴェ キング文 現在は7 ているが 鳥類や 山が持 ン・ル レス

頂

登攀記録が記され、

0

t

るのに何が必要かと取材班が聞く

「強いモチベーション」

ビッグウォールを頂上まで抜け

は新し インド in Tibet」の2編から始まる。 化と登山 L など新しい興味をひき出してい Kipling and Kim J≥ | Seven Years マラヤ、 " にも入り込み、 本編は古典的 1 ヒマラヤの鳥類、 11 の未開地、 の現状、 ル 0 1 インドとブータン国境 ル ールル トや遠隔地の 携帯電話、 な山 を変えた。 地球温暖化、 村民の生活 崩れやす の文学、 そし 困難 18 究 な 11

するミッ クリス・ボニントン氏のインド チョ たアル 登山はカメ 地 断が目をひく。 遠征欄は06年版までの多くの なかでも中 (卞加 一氏のカラコルム六大氷 ク・ファ パイン・ 村保氏の写真に刺激を受 村保氏 峭 1 本格的 初登頂ぐら ウラー スタイルを標榜 シシャパ の東チベ なヒ 氏 0 カジ " 登

図書受入報告(2008年4月)

著者 名 ページ・サイズ 出版元 刊行年 寄贈/購入別 84pp/30cm 松下電器山岳会 加茂隆弘(編) 松下電器山岳会創立60周年記念号+60年の歩み 2007 発行者寄贈 道標 白山書房 出版社寄贈 增田宏 皇海山と足尾山塊 279pp/22cm 2008 森田勇造 安全・安心とこころの保障――少年教育と体験活動 167pp/19cm 世論時報社 2008 著者寄贈 早稲田大学岳友会 発行者寄贈 山路洋護(編) ALPINE FORUM(VI)——早大岳友会創設50周年記念特集号 210pp/26cm 2008 日本山岳会広島支部 2008 発行者寄贈 JAC Hiroshima (No.26) —— JAC広島支部創立10周年記念号 136pp/30cm 国枝忠幹(編) 覇王山報告書2007——JAC広島支部創立10周年記念登山 日本山岳会広島支部 2008 発行者寄贈 名越實(編) 64pp/30cm 小保方俊(編) 未知の山へ――追悼 小原和晴 118pp/21cm 東京雲稜会 2008 発行者寄贈 幻のリモI峰からユクシン・ガルダン・サールへ 浅田護(編) 320pp/31cm 弘前大学医学部山岳部山の会 2007 発行者寄贈

### 英文ジャーナル『JAPANESE ALPINE NEWS』第9号発行

「日本の登山界は世界から孤立している」、そんな海外からの声に応えるべく2001年10月に 英文誌『JAPANESE ALPINE NEWS』第1号を出し、07年5月まで8冊を発行した。 今号のテーマはパイオニア的遠征、価値ある登攀と冒険、科学的フィールド調査……。 地球温暖化と氷河後退など環境問題も視野に入れた"JACの「知」の発信"である。 海外の関心は高く、多くの団体と登山家から関心を寄せられ高い評価をいただいている。 海外の150の山岳団体、図書館と550人の登山家、山岳関係者に直接送付。これによって世 界の登山家やジャーナリストとのネットワークが確立しつつある。購入希望の方は事務局まで。

### 編集人 中村 保



B5判 145章 定価 1500円 (送料込み)

### JAPANESE ALPINE NEWS Vol.9 May 2008

### Special contributions

The mountain for the people to climb-Mt. Fuji Yoshinobu Emoto Climate change in the Antarctic Region Makoto Wada Unclimbed 6,000m peaks in East of the Himalaya Tamotsu Nakamura

### Climbs

Hungchi from Tibet side-New route Toshiya Nakajima Mountains in the headwarters of Yalung Tsangpo Tovoii Wada First ascent of Yalaxianbo 6635m in Tibet 2007 Tamotsu Nakamura Monda Kangri in Tibet 2004 and 2004 Kei Kurachi First ascent of Manamcho 6264m Mick Fowler Qonglai Mountains and 5965m peak near Genyen Joe Purvear Bawangshan 5551m 2007 ? Qonglai Mountains Minori Nagoshi Garrapunsum Expedition 2007-Jarjinjabo Massif Teresa Booth British Yangmolong Expedition 2007 Dave Wynne-Jones Shuvert Sar 6125m in Shimshal Wataru Takasaki Ascent of Khosar Gunge 6401m, Karakoram 2007 Tamotsu Nakamura Nilkanth 6595m 2007-The Beauty of a Mountain A. K. Bhattacharyya Pangong Range in Lhadakh in 2007 Rentaro Nishijima First ascent 2007 in Ruth Glacier-Alaska Tatsuro Yamada Jannu West Pillar? To surpass oneself Jalery Babanov Japanese Climbs in the Himalaya & other Mountains Kinichi Yamamori

### **Explorations & Adventures**

Return to Gorge Country 2007-World of Kingdon-Ward Tamotsu Nakamura Ata Glacier Reconnaissance 2007-Kangri Garpo T. Yamada/T. Inoue The Lohit River Valley Expedition 2007 Harish Kapadia A flower- watching travel 2007 Toshio Yoshida Some aspects of Drung Jiang (the upper Irrawaddy) T. Morita & S. Suzuki Myanmar-The Malikha River First Descent Patrick O'Keeffe Revisiting Dolpo & journey round Manaslu Massif Tamotsu Ohnishi In the footsteps of Early Great Explorers Wolfgang Heichel



### 日時 平成20年4月9日 18時30 平成20年度第1回(4月度)理事会

【出席者】宮下会長、鰺坂·神崎各場所 日本山岳会会議室 分~20時40分

副会長、宮崎・吉永・成川各常務

深川・竹中各監事、近藤常任評議堀井・相馬・山川・岡部各理事、理事、斎藤・石橋・古野・太田・

【委任】藤井理事

【欠席】日下田·河野常任評議員

### 【審議事項】

総務・財務担当各常務理事より報告(案)財産目録(案)(宮崎・吉永)1・平成19年度事業報告及び決算

ついて(宮崎)

を実施して決算を行なった。 それぞれ説明があり、事業報告に では、今期から建物等の減価償却 をした。決算・財産目録等につい をした。決算・財産目録等につい をした。決算・財産目録等につい では、今期から建物等の減価償却

【報告事項】

会及び懇親山行案内(宮崎)1・岐阜支部、平成20年度通常総

2・谷川岳山岳資料館への山岳図る。鯵坂副会長出席。

委員会で選定し対応する。の余剰図書の提供依頼。図書管理の余剰図書の提供依頼。図書管理

書提供のお願い(宮崎

3・ウェストン祭記念講演の講師

4・谷川岳危険地区の登山禁止に2)を信濃支部に推薦した。2)を信濃支部に推薦した。6月1日の碑前祭の講演講師とについて(宮崎)

群馬県知事より平成20年3月24 群馬県知事より平成20年3月24

部地区「利用の心得」作成のお知5・知床国立公園・知床半島先端

(承認)

らせ(宮崎

(宮奇)旅行等に必要な手続等について旅行等に必要な手続等について6・南極地域における観光、冒険環境省釧路自然環境事務所。

開かれる。会長名で祝辞送付。 5月15日に50周年記念祝賀会が 5月17日に50周年記念祝賀会が

ついて(吉永・宮崎

8・事務局職員の異動(宮崎)

告(成川) 9・機関紙『山岳』編集人選任報

10・図書委員会委員長交代 | 出岳編集委員会は編集人として

11・88日本山岳会ヒマラヤ環境調査隊計画(山川)

(9945) が委員長に就任した。

4月1日より三好まき子会員

ザールに至る流域(4月23日~5

| 7 | 15日の23日間)に、第1隊・第日5日の23日間)に、第1隊・第

の開催の案内(福井支部)12・第1回白山開山の祖「秦澄祭」

9号の目次決定(成川) 13・『JAPANESE ALPINE NEWS

5 月 25 日

大谷寺及び越知山。

14・会員名簿2008年度版10月14・会員名簿2008年度版10月

15・文部科学省実地検査の結果に年内発行を目標に準備に入る。

をして、次の2項目の指摘があっとして、次の2項目の指摘があっとして、次の2項目の指摘があった。

①常務理事選任についての記録が

②会員異動状況の報告がなされて

(申長) 16・会報『山』4月号編集報告

者変更(神崎) 行事「映画と講演の夕べ」の講演17・エドモンド・ヒラリー卿追悼

18・4月度入会者 28名 - 高により渡辺玉枝会員に変更する。 講演者のうち松浦輝夫会員を都

### طال **4**月

2 日 1 日 図書委員会 山岳地理クラブ 常務理事会 集会委員会 ケッチクラブ

3 日 フォトビデオクラブ 自然保護委員会

8日 三水会 ケッチクラブ 7日 5 日

総務委員会 アルパインス

9日

理事会

10 日 海外委員会 山の自然学研 究会 学生部

15 日 14 11 日 日 山研運営委員会 自然保護 アルパインスキークラブ 緑爽会 プモリの会

00 会

委員会

ゆきわり会

95

16 日 三水会 山想俱楽部

田中幸男

6386

19 日 17 日 科学委員会 評議員会 01会

退会とありますが、申し出によ

08年2月の会報の会員異動で

り終身会員となりました。

21 日 総務委員会 資料映像委員

22 日 インターネット小委員会 千葉支部 アルパインスキークラブ

アルパインス 学生部 1 0 1

物故 星野守正

退会 吉田光吉 5385

11949)08.3.6

讃岐惣二郎(7234) 宮城 越後

副島智雄 大久保正和(8220) (95554)関西

坂野喜一 退会取消 (13070) 福井

大貫金吾

終身会員 金子康一 り退会を取り消されました。 退会とありますが、申し出によ 07年7月の会報の会員異動 1 1 5 1 0 で

会員異動(4月)

りの会

23 日 24 日 指導委員会

麗山会 山遊会 4月来室者55名 高尾の森づく

**1**8

### 日本山岳会会員名簿2008年版10月発行のお知らせとお願い 総務委員会

日本山岳会の会員名簿2008年版を、今年の10月15日発行を 目指して作成しようと思います。会員各位のご協力をお願い いたします。

当会の会員名簿は2003年12月1日に発行されてからすでに 4年余が経過しました。

この間、新たな加入者、物故者、会員の住所移動等が多く あり、さらに市町村の合併や、町名地番の変更もあって、改 訂版の発行が強く望まれています。

名簿には従来どおり会員番号、入会年月、住所、電話番号、所 属支部を掲載する予定です。ほかに当会の定款、支部設立等 に関する規定、支部住所一覧、ルームや図書、上高地山岳研 究所の利用規定などを掲載します。会員名簿に登録、記載さ れた情報につきましては、これまでどおり適正な取り扱いを 期し、情報の不正な流出、転用を避けるため十分配慮したい と存じます。

お名前の文字や住所、電話番号などにつき、会報等が郵送 される宛名をチェックしていただき、間違いや変更がありま したら、当会の事務局までご連絡ください。

締め切りは7月15日と致しますが、早めにご連絡ください ますようお願い申し上げます。

なお、2008年版の作成に当たって、当会より記載内容確認 のためのハガキ等は差し上げませんのでご了承ください。

■ 19 日、

記念行事①泉ヶ岳

登山②観光

**大典**、

懇親会

杉林地 ッファー 白神山地ブナ林再生事業 森支部世界遺産白神山地のバ をブナ林に再生するため、 ゾーンの周辺で生育不良

日程 で用意。 食器必携。できればテントも各自 除伐や植樹などを行なう。 6月27日金~29日 27日8時 青森空港送迎は要相談 R弘前駅 (日) 寝袋、 城東

インフォメーション

解散

29日15時、

奥赤石林道ゲ

地

まさ子宛

(最)81323仙台市泉

林道ゲー

または

10時半、

奥

赤

費用 定員 50名 6月15日までに、 徴収 メールで須々田秀美宛 食50 ŏ 円 11 現 ガ

丰

か

\*申込者に詳細を送ります

詳細は宮城支部HPを参照

bpsamansa@jp.bigplanet.com)

22-378-1073

高森3-4-326

96 2

03600平川市本町北柳

H

⊠susuta@hotmail.com

### 会場 8月31日までに、 100名

1万7500円(1泊2食 懇親会、記念行事を含む) ホテル仙台プラザ

支部名と

19 日 18 日 月 18日 会場受付15時より 仙台駅15時予定 (±) 5 19 H

マラヤの東一チベット アルプス」)、地区集会会議 18日、 講演 (中村保 0 Y

### 山 756号 日本山岳会会報

2008年(平成20年) 5月20日発行 発行所 社団法人日本山岳会 ₹102-0081

東京都千代田区四番町5-4 サンビューハイツ四番町 TEL 東京(03)3261-4433

FAX 東京(03)3261-4441

発行者 日本山岳会会長 宮下秀樹 神長幹雄 編集人

E-メール:jac-kaiho@jac.or.jp 印 刷 株式会社 双陽社

「北海道・東北地区集会」のお知らせ 「設立50周年記念事業」および

正してお詫びします。 は、(宮崎) の誤りでした。 2 月 0)

城

### 訂正とお詫び

ayori/miyagi/kinen.html http://www.jac.or.jp/info/shibud 4月 (755) (4)事故防止事業 25年右 の段 宮

記念行 A X 希望を明記し、 ハガキなどで佐々木 事① 2 メー 13 ず ル、 れ か F 0